# 八基連だより



長沼公園(長沼・下柚木)

住所 八王子市南陽台3-3-3電話 042-676-9888発行者 信江 峻

発行日 発行所

 発行者
 信江
 峻

 編集者
 山縣
 文雄

#### 八王子囲碁連盟の目的

10月号 第266号

平成25年10月1日(火)

八王子囲碁連盟

八碁連は、八王子市内に居住する囲碁愛好者が、囲碁を通じて親睦を図り、かつ、健康を維持できるよう機会を提供し、福祉の増進に寄与するとともに、棋力の向上を図ることを目的とする。

http://www.shiminkatudo-hachioji.jp/hachigoren

## 囲碁の醍醐味

石川囲碁同好会 勝山 恭男

囲碁は古来から多くの人々をその不可思議な魅力のとりこにして来た。囲碁の魅力にまつわるエピソードには事欠かない。三国志に登場する英雄・関羽が毒矢に射られた右腕の骨を名医華陀によって削りとるという大手術を受けながら平然として碁を打ち続けていたとか、晋の王質という囲碁好きの木こりが石室山の奥深くで童子の打つ碁に我を忘れて見とれているうちに時がたち、気がついたときには斧の柄がすっかり朽ち果てていたとか、われわれ凡人には到底まねのできないような説話がいくつもある。

信長、秀吉、家康など戦国の武将や、伊藤、大久保、西郷など明治の元勲も相当の打ち手であり、囲碁の 棋理を軍略や政策に活用したという。また、藤沢秀行先生は囲碁が三度の飯より好きだと言っておられたが、 その後塵を拝する人たちも大勢いる。

囲碁を打つことによって、脳の思考をつかさどる前頭葉などの神経細胞が活性化され、老化防止に役立つなどという話を聞くと、高齢者にとっては大きな福音である。囲碁のルールはきわめて簡単で、盤上にひかれた縦横 19 行のラインの交点のどこにでも石を置いていいのであるから、気楽に打てそうなものだが、実際には、布石、定石、手筋、詰碁、読みの深さなど学習すべきことは山ほどある。これらの棋理やテクニックをひとつひとつ身につけるほどに囲碁の醍醐味が次第に分かってくる。

盤上をにらんで千変万化の世界に遊ぶ楽しみは格別だが、その中でもひとつ見逃せないのが囲碁独特の手談であろう。対局中は言葉こそ出さないが、石を置く一手一手が相手と対話しているのである。手談によって双方が相手の意図を察知し、気持ちを感じ取っている。

手談による相互理解を通じて親交を深めたり、勝敗にかかわらず対局を通じて自分の未熟さに気づくことは、大きな楽しみであり、また自分自身の向上につながる夢でもある。これこそ囲碁のもつ格別の醍醐味ではないかと思うのである。

# 囲碁大会のお知らせ

## 1. 第63回市民文化祭囲碁大会

主催 八王子市民文化祭実行委員会 八王子市他 後援 日本棋院

日 時 11月3日(日) 午前9:30から受付開始

会場 東浅川保健福祉センター 4階 第5・6・7集会室

文化祭テーマ 「拡がれ! つながれ! 文化の輪」

対象 八王子市民 及び市内在勤、在学生 150名予定

競技方法 6クラスに分けてハンデ戦、1人4局、スイス方式

参加費 1,000円(昼食を含む) 高校生以下500円

申し込み 10月20日(日)までに下記へ

## 2. 第24回八基連囲碁大会

本年度は同好会創立25周年と日本棋院支部設立を祝って、今年に限り形を変えて行います。 主催 八王子囲碁連盟 後援 日本棋院・八王子市

#### (1) 3段以上、2段以下合同の予選大会(3回戦まで)

日 時 11月17日(日)午前9:10から受付

午前 開会式、高齢者表彰のあと6クラスに分けて予選2回戦まで

午後 来賓(日本棋院)挨拶のあと3回戦

予戦終了後プロ棋士の指導基(6面×2回)を行う。指導料は一人1000円。

会場 東浅川保健福祉センター 4階 第5・6・7集会室

会費 1000円(昼食を含む)

申し込み 11月3日(日)までに下記へ

#### (2) 決勝大会

日 時 12月 1日(日)午前9:10から受付

午前 開会式のあと決勝トーナメント、表彰式

午後 プロ棋士の指導基(5面×3回)を行う。指導料は一人1000円。

会 場 東浅川保健福祉センター 4階 第5・6・7集会室

参加費 500円(昼食代)

申し込み先 理事 松崎邦夫 〒193-0801 八王子市川口町 2155-

Fax 042-654-5763 または メール matu920jp@yahoo.co.jp 会長または代表がまとめて申し込んでください。

指導基を希望する人は大会参加と合わせて日付を入れて申し込んでください。 希望者多数のときは抽選となります。

## 第23回 活きいき囲碁大会の結果

**由木** 9月1日(日) 於由木市民センター

参加者 由木 浅川 恩方 中野 大

由木	浅川	恩方	中野	大和田	北野	長房	川口	非会員	合計
1 9	1	4	3	4	1 2	2	1	8	5 4

A組 18名(4段~7段)

優勝:横山 淳 非会員/5段 準優勝:中邑 豊 恩方/7段 3位:公文堯二 非会員/4段

B組 18名(初段~4段)

優勝:藤井伸也 非会員/2段 準優勝:滝沢 孜 非会員/2段 3位:吹上吉輝 北野/3段

C組 18名 (3級~初段)

優勝:斎藤三男 川口/1級→初段 準優勝:鳥井義一 由木/1級 3位:滝本喜代治 由木/3級

**北野** 9月15日(日) 於北野市民センター

参加者 北野 元八 浅川 恩方 中野 大和田 石川 台町 長房 川口 合計 7 3 9 3 1 3 4 3 1 6.5

A組 20名 (5段~7段)

優勝:稲葉重雄 北野/5段→6段 準優勝:山縣文雄 北野/6段 3位:吉田信夫 台町/6段

B組 23名(3段~4段)

優勝:青山 格 大和田/4段→5段 準優勝:伊藤文一 北野/4段 3位:舘内 茂 北野/4段

C組 22名(5級~2段)

優勝:川口 洋 大和田/初段→2段 準優勝:甲斐正憲 北野/1級 3位:一条幸吉 北野/初段

#### 前期研修部合同囲碁大会 9月21日(土) 於東浅川保健福祉センター

東浅川研修部、南大沢研修部合同の大会がはじめて行われました。

参加 62名

A組 16名(2段~5段)

優勝:梶原和夫 浅川/4段→5段 準優勝:今村茂光 由木/2段 3位:長島 廣 元八/4段

B組 20名(初段~2段)

優勝:野口勝彦 元八/初段→2段 準優勝:西村 宏 長房/初段 3位:長谷山敏幸 大和田/初段

C組 26名(1級~5級)

優勝:吉野卓也 長房/4級→3級 準優勝:赤松 勝 台町/1級 3位:藤田 昭 北野/3級

## 10月の活きいき囲碁大会(9月号掲載)

**長房大会** 10月13日(日) 申し込み 9月29日(日)まで **川口大会** 10月27日(日) 申し込み10月13日(日)まで

#### ◎「八王子囲碁連盟青少年囲碁案内人連絡会」発足

8月22日(木)、東浅川保健福祉センターで青少年指導者連絡会の初会合が開かれ、次のことが決まりました。(現在の会員29名、出席者22名)

- (1) 会の名称 「八王子囲碁連盟青少年囲碁案内人連絡会」
- (2) 役員 会長 八碁連会長 信江 峻 幹事 廣島松治 (川口)、佐藤義廣 (北野)、塚原和利 (長房) **活動状況** 活動日時はそれぞれ異なりますが、現在、次の15か所で子ども囲碁教室を開いています。

横川中学校囲碁部、第一中学校囲碁部、川口中学校囲碁部、第二中学校ふれあい囲碁講座、 第四中学校囲碁部、松枝小学校放課後子ども囲碁教室、小宮小学校放課後子ども囲碁教室 大和田小学校放課後子ども囲碁教室、川口小児童館・学童保育所、上川口小学童保育所 六小学童保育所、南大谷児童館、大谷町会 町会会館、囲碁教室(クリエイトホール) 東浅川保健福祉センター子ども囲碁教室

#### ◎「日本棋院八王子囲碁連盟支部」設立

日本棋院八王子囲碁連盟支部設立については9月号でもお知らせしましたが、別冊、特集号を作りました。 入会手続きや特典を紹介していますのでご一読下さい。。

#### ◎ 平成25年度前期タイトル獲得者

	名人	王座		天狗		
	優勝	優勝	準優勝	優勝	準優勝	
浅川	真田誠次7段	下重利雄6段	中村益大2段	吉永満雄3段	浜端 武2段	
恩方	吉沢 實7段	苫米地憲昭5段	徳満英世5段	小沢敦司3級	笠原純吉7段	
元八	知沢吉雄5段	入山慧三6段	粂川次夫5級	庄司則幸4段	柳 保治初段	
中野	清水文彦6段	濱中武夫3段	野口裕司2段	磯部信広6段	矢野亮一4段	
大和田	成田 滋2段	青山 格5段	川口 洋初段	山﨑 満4段	中川寿夫初段	
石川	木澤隆雄初段	平松隆治4段	田村 強4段	坂本勝雄7段	木河 専2段	
台町	高本 衛7段	白石好伸2段	江口靖碩7段	江口靖碩7段	渋谷昭男4段	
由木		中村士朗1級	鳥井義一1級	桑田明典2級	小林安雄3級	
北野	佐藤義廣6段	佐藤義廣6段	山縣文雄6段	一条幸吉初段	古賀照也6段	
長房	名取 進4段	芦澤靖彦2段	名取 進4段	中込義弘2級	金井大三郎3級	
川口	山本乙文4段	渡辺浩良5級	辻日出男4段	廣島松治5段	濱田英嗣5段	

## 投稿

#### 囲碁を通しての国際交流

台町囲碁同好会 高本 衛

去る8月18日、猛暑の中で活きいき囲碁台町大会が行われた。今大会が普段と異なる点は、開催日直前にインドネシアの小学生3名(小5・5段、小3・2段、小1・3級)の参加申し込みがあったことで。普通であれば締め切るがとっくに過ぎ準備が完了しているため断るところでもあったが、囲碁が海外にますます普及している折り、是非とも参加させたいとの思いから申込を受け付けた。

八碁連もこども囲碁教室を東浅川保健福祉センターで行っており、昨年よりこども囲碁大会をを開催したり、日本棋院、教育委員会等、関係者の熱意により各囲碁同好会にも呼びかけて子どもたちへの囲碁普及活動を推進しているところでもある。

ところで、彼らは青木伸一九段(青木喜久代八段の実兄)の指導を受けており、さすがにキチンと勉強していて基礎・基本はもとよりヨミも深く正確で強かった。父親からの段級位を申告どおり受け入れたため、 八碁連の段位ではとても叶わない結果となってしまった。また、青木九段のお嬢さん(昨年、八王子こども 囲碁大会に参加)と共に稽古しているそうで、良きライバルにも恵まれているのでこれからがとても楽しみな存在である。

インドネシアでは未だ囲碁が余り普及していないそうで、将来、彼らがアジアの大国となりつつあるインドネシアに囲碁を普及してくれれば、日本の伝統文化である囲碁が更に大輪の花を開かせることになろう。 元々アジア発祥の囲碁はアジア人に向いていると思われるので、大いに期待できそうである。

今大会は、Aクラス・Bクラスとも小学生が優勝したため、昇段を目指して参加された方々には申し訳なかったが、八基連の高齢者が優勝するより将来性のある小学生に譲ったことで納得いただけたと考えている。

かつて我が国では、政財界・教育界や文化人と称する人達の多くは囲碁を教養のひとつとして身に付けていた。古来より「琴棋書画は君子の嗜み」と言われ、室町時代当たりから焼物、屏風、襖、掛け軸等に描かれていた。ところが、近年では学校で囲碁を打てる教員が少なくなり、囲碁を学ぶ機会・環境が著しく縮小し、日本の将来の担い手である子どもたちへの普及を妨げており、中国や韓国に大差をつけられ、最早、我が国の囲碁人口はもとよりレベルも追いつけない状況になってしまった。残念である。

一方で、八王子市では今春、かねてより計画していた「多文化共生推進プラン」を策定して様々な事業を展開しているが、八碁連としても市内在住の約1万人に及ぶ外国籍の方々と「囲碁を通した国際交流」を図り、地域社会が日本人にも外国人にとっても心豊かで住みよい街づくりに寄与していこうではありませんか。

私自身も十数年前から、八王子市及び町田市で国際理解の啓発、国際理解教育推進ボランティアとして活動しているが、特に、学園都市八王子が中核都市として国内の範たる他文化共生社会に進展することを願っている。

## ◎第7回八基連理事会

日時 平成25年9月28日(十)9:00~12:00

出席者 理事6名

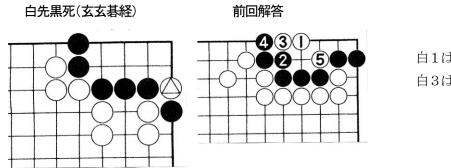
議案 1. 市民文化祭囲碁大会

2. 八基連囲基大会

3. 研修部

4. 入門コース

## 詰碁



白1は3目の真ん中。 白3は4でもよい。

長沼公園(長沼・下柚木) 山を主体にした都立の自然公園。京王線「長沼駅」から歩いてすぐのところからいくつもの登山道があり、山頂の尾根道はかって野猿峠のハイキングコースで平山城址公園まで続いていましたが、今は南陽台から先はほとんど通れなくなっています。緑が深く、登山といってもウォーキングに適したところです。

編集後記 「日本棋院八王子囲碁連盟支部」「八王子囲碁連盟青少年囲碁案内人連絡会」が活動をはじめました。今後の活動に期待します。いずれも自主的に参加した人たちの集まりなので参加を希望される方は、それぞれの委員に申し出てください。